



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日
東

上場会社名 株式会社メディカルシステムネットワーク 上場取引所
 コード番号 4350 URL <https://www.msnw.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田尻 稲雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経理財務本部長 (氏名) 平島 英治 (TEL) 011-613-7750
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	98,680	7.4	4,919	△3.5	2,373	△7.8	2,255	△14.0	1,010	△30.1
2025年3月期第3四半期	91,891	6.6	5,098	△5.7	2,573	△16.1	2,623	△13.8	1,445	△14.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,067百万円(△29.0%) 2025年3月期第3四半期 1,502百万円(△13.2%)

(注) EBITDA= (営業利益+減価償却費+のれん償却費)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	34.56	—
2025年3月期第3四半期	49.44	—

(注) 1株当たり四半期純利益の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	82,316	17,055	20.6	579.58
2025年3月期	70,586	16,345	23.0	556.31

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 16,940百万円 2025年3月期 16,260百万円

(注) 自己資本、自己資本比率及び1株当たり純資産の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2026年3月期	—	6.00	—		
2026年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	125,500	2.5	6,890	4.9	3,400	7.8	3,200	1.2	1,300	44.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) EBITDA= (営業利益+減価償却費+のれん償却費)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 3 社 (社名) (有)メディコプランニング (株)永富調剤薬局
(株)クライマー (株)鶴丸調剤薬局
(株)アカマル (株)白十字総合薬局
(有)メディコプランニング

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	30,642,600株	2025年3月期	30,642,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,414,103株	2025年3月期	1,414,055株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	29,228,507株	2025年3月期3Q	29,228,545株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数 (四半期累計) の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については【添付資料】P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 四半期連結貸借対照表には、役員株式給付信託 (BBT) の信託財産として、株式給付信託が保有する当社株式が「自己株式」として計上されております。また、1株当たり四半期純利益、自己資本比率、1株当たり純資産、自己資本、期末自己株式数及び期中平均株式数 (四半期累計) の算定については、上記の役員株式給付信託 (BBT) の当社株式を自己株式に含めて算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2025年4月1日～2025年12月31日)における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続きました。一方で、継続する物価上昇や米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような経済情勢の下、当社グループは2025年10月に長期ビジョン「まちのあかりビジョン2035」を発表しました。誰もが自分らしく、安心して暮らしていくための医療インフラを構築し、生涯を見守る「まちのあかり」として健やかな暮らしに貢献することを目指します。

当第3四半期連結累計期間の業績は、医薬品ネットワーク部門において新規加盟件数が順調に推移したものの、給与水準の引き上げ等による人件費の増加や、地域薬局部門において急性疾患患者の減少等により既存店処方箋枚数が前年を下回った結果、売上高は98,680百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益2,373百万円(同7.8%減)、経常利益2,255百万円(同14.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,010百万円(同30.1%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

①地域薬局ネットワーク事業

本事業に関しましては、医薬品サプライチェーン全体に対する価値の提供を推進することを目指し、地域薬局の運営、医薬品ネットワークによる薬局等の経営支援、LINEを活用したかかりつけ薬局化支援、医薬品の製造販売及び物流業務を展開しております。

地域薬局部門では、引き続き新規出店に注力しており、当第3四半期連結累計期間中にモール型店舗10店舗を含む地域薬局12店舗を新規出店したほか、M&Aにより地域薬局9店舗を取得しました。一方で、7店舗の閉鎖及び事業譲渡を行い、2025年12月31日現在の店舗数は、地域薬局471店舗、ケアプランセンター1店舗、ドラッグストア8店舗となりました。

医薬品ネットワーク部門では、地域単位での医薬品在庫情報共有サービスや各種研修の提供など、サービスの拡充を推進しております。新規加盟件数は順調に推移し、2025年12月31日現在の医薬品ネットワーク加盟件数は、当社グループ471件、一般加盟店11,298件の合計11,769件(前連結会計年度末比766件増)となりました。

デジタルシフト部門では、患者と薬局双方に成功体験を提供することで、顧客基盤の拡大に取り組んでおります。導入店舗数は堅調に推移し、2025年12月31日現在の導入店舗数は6,549店舗(前連結会計年度末比529店増)となりました。

医薬品製造販売部門では、新規取引先の開拓に努めた結果、取引店舗数は順調に推移し、前年同期末比1,998店増の8,560店舗となりました。なお、2025年12月31日現在、54成分125品目を販売しております(出荷調整中の品目数は8成分16品目)。

医薬品物流部門では、取引先の拡大を図っております。新規取引店舗数は順調に推移し、2025年12月31日現在の取引店舗数は3,406店舗(前連結会計年度末比1,834店増)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は94,849百万円(前年同期比8.0%増)、営業利益4,329百万円(同2.1%減)となりました。

②賃貸・設備関連事業

本事業に関しましては、薬局の立地開発や建物の賃貸・管理業務、医師開業支援、医療施設等の開発・設計施工監理・運営、サービス付き高齢者向け住宅の運営を行っております。

前年同期に大型案件があった反動により、売上高は2,508百万円(前年同期比4.5%減)、営業利益129百万円(同31.5%減)となりました。

なお、サービス付き高齢者向け住宅全4棟の2025年12月31日現在の入居率は90.5%となりました。

③給食事業

本事業に関しましては、病院・福祉施設内での給食事業を受託しております。

慢性化した人手不足への対応で完全調理済み品の導入を図るほか、価格の見直しなど収益性の改善に取り組んだものの、材料費・人件費などの上昇もあり、売上高は1,735百万円（前年同期比1.8%減）、営業損失9百万円（前年同期は営業利益1百万円）となりました。

④その他事業

本事業に関しましては、訪問看護事業を行っております。

営業活動の効率化により、売上高は255百万円（前年同期比2.0%減）、営業損失11百万円（前年同期は営業損失17百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は82,316百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,729百万円増加しました。

流動資産は33,382百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,755百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金並びに債権売却未収入金が減少したものの、売掛金及び商品が増加したことによるものであります。固定資産は48,934百万円となり、前連結会計年度末に比べ974百万円の増加となりました。主な要因は、建物及び構築物（純額）、土地並びに差入保証金が増加したこと等によるものであります。

負債の部は65,261百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,019百万円の増加となりました。流動負債は37,281百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,904百万円の増加となりました。主な要因は、買掛金及び短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は27,979百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,884百万円の減少となりました。主な要因は、退職給付に係る負債が増加したものの長期借入金が減少したことによるものであります。

また、純資産の部においては、17,055百万円となり、前連結会計年度末に比べ709百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月9日に公表した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,461	8,152
売掛金	5,053	14,422
債権売却未収入金	1,054	725
調剤報酬等購入債権	475	479
商品	6,112	7,990
原材料	16	21
仕掛品	24	0
貯蔵品	83	71
その他	1,363	1,539
貸倒引当金	△18	△20
流動資産合計	22,627	33,382
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,705	12,837
土地	9,378	9,724
建設仮勘定	89	136
その他（純額）	6,299	6,502
有形固定資産合計	28,473	29,200
無形固定資産		
のれん	9,063	9,057
ソフトウェア	778	905
その他	66	59
無形固定資産合計	9,908	10,022
投資その他の資産		
投資有価証券	702	668
差入保証金	4,456	4,593
繰延税金資産	3,432	3,450
その他	1,006	1,020
貸倒引当金	△20	△21
投資その他の資産合計	9,578	9,711
固定資産合計	47,959	48,934
資産合計	70,586	82,316

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,480	14,755
短期借入金	588	10,874
1年内返済予定の長期借入金	5,596	5,697
未払法人税等	864	310
賞与引当金	1,768	787
役員賞与引当金	-	21
店舗等閉鎖損失引当金	-	44
その他	4,079	4,791
流動負債合計	24,377	37,281
固定負債		
長期借入金	18,085	15,902
役員退職慰労引当金	557	546
役員株式給付引当金	299	324
退職給付に係る負債	4,666	4,950
その他	6,255	6,255
固定負債合計	29,863	27,979
負債合計	54,241	65,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,128	2,128
資本剰余金	946	946
利益剰余金	14,001	14,653
自己株式	△891	△891
株主資本合計	16,184	16,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34	60
繰延ヘッジ損益	4	1
退職給付に係る調整累計額	37	41
その他の包括利益累計額合計	75	103
非支配株主持分	85	115
純資産合計	16,345	17,055
負債純資産合計	70,586	82,316

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	91,891	98,680
売上原価	53,713	58,518
売上総利益	38,178	40,161
販売費及び一般管理費	35,604	37,788
営業利益	2,573	2,373
営業外収益		
受取利息及び配当金	5	10
業務受託料	48	49
設備賃貸料	102	113
補助金収入	126	54
雑収入	58	54
営業外収益合計	341	282
営業外費用		
債権売却損	71	85
支払利息	202	237
持分法による投資損失	-	65
雑損失	18	12
営業外費用合計	292	400
経常利益	2,623	2,255
特別利益		
固定資産売却益	337	15
事業譲渡益	40	8
その他	5	-
特別利益合計	382	24
特別損失		
固定資産売却損	0	5
固定資産除却損	8	3
減損損失	223	145
店舗閉鎖損失	7	58
その他	4	2
特別損失合計	244	215
税金等調整前四半期純利益	2,761	2,064
法人税、住民税及び事業税	875	845
法人税等調整額	414	178
法人税等合計	1,290	1,023
四半期純利益	1,471	1,040
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	30
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,445	1,010

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,471	1,040
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	26
繰延ヘッジ損益	1	△2
退職給付に係る調整額	20	4
その他の包括利益合計	31	27
四半期包括利益	1,502	1,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,476	1,037
非支配株主に係る四半期包括利益	25	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	地域薬局 ネットワーク 事業	賃貸・設備 関連事業	給食 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	87,776	2,086	1,767	261	91,891	—	91,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	39	538	0	—	578	△578	—
計	87,815	2,625	1,768	261	92,470	△578	91,891
セグメント利益 又は損失(△)	4,420	188	1	△17	4,593	△2,019	2,573

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,019百万円には、セグメント間取引消去205百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,225百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社的一般経費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	地域薬局 ネットワーク 事業	賃貸・設備 関連事業	給食 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	94,819	1,870	1,734	255	98,680	—	98,680
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30	637	0	—	668	△668	—
計	94,849	2,508	1,735	255	99,349	△668	98,680
セグメント利益 又は損失(△)	4,329	129	△9	△11	4,437	△2,064	2,373

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,064百万円には、セグメント間取引消去281百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,345百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社的一般経費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,669百万円	1,787百万円
のれんの償却額	855百万円	759百万円